

satoru ishihara

石原
理



38

度線



ヘルマン・イエロウズ
会いませう
Satoru Ishihara

ZERO COMICS

38度線



SATORU ISHIHARA PRESENTS

38度線

長いナイフの夜 5

ノルマンディーで会いましょう 33

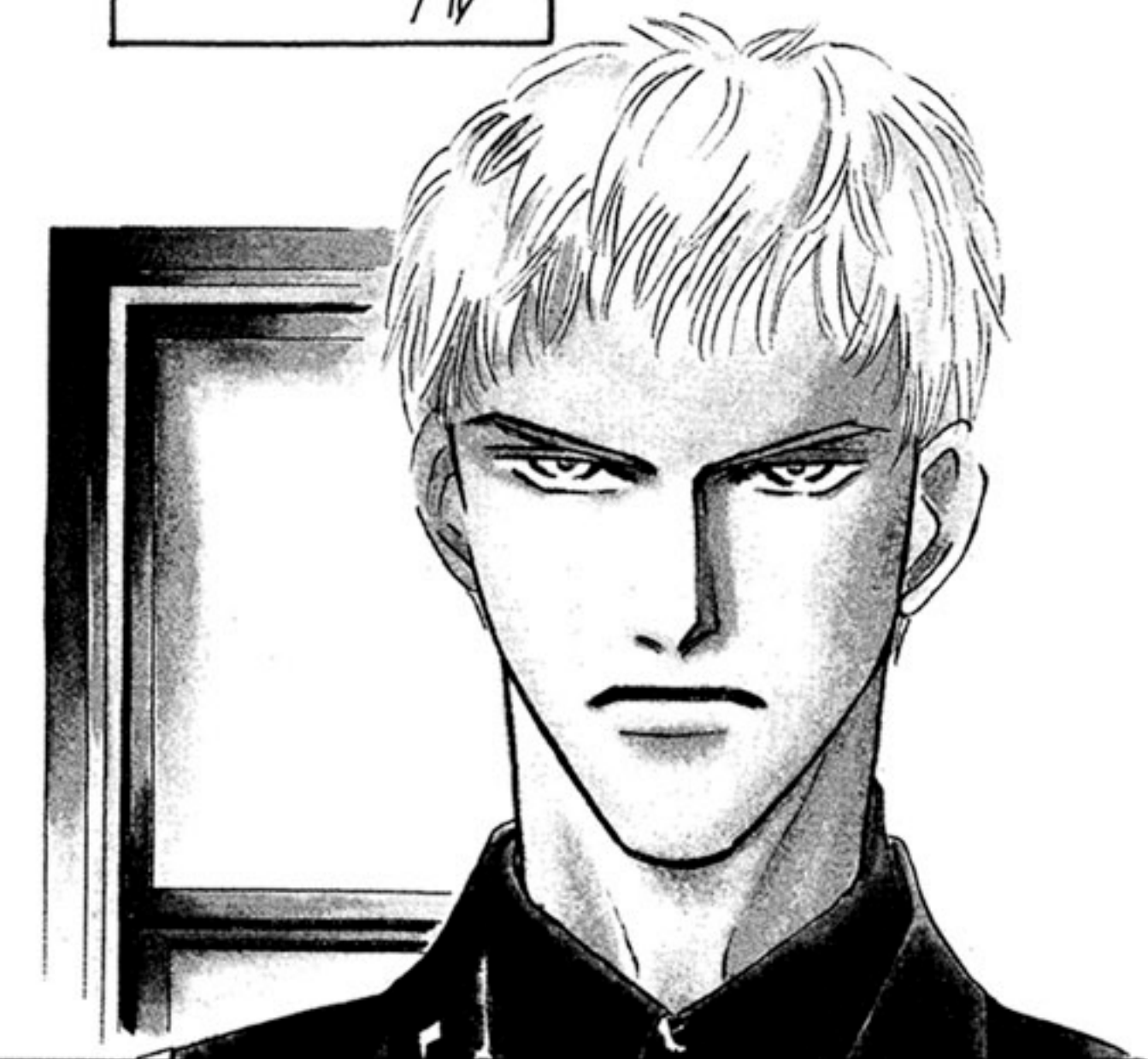
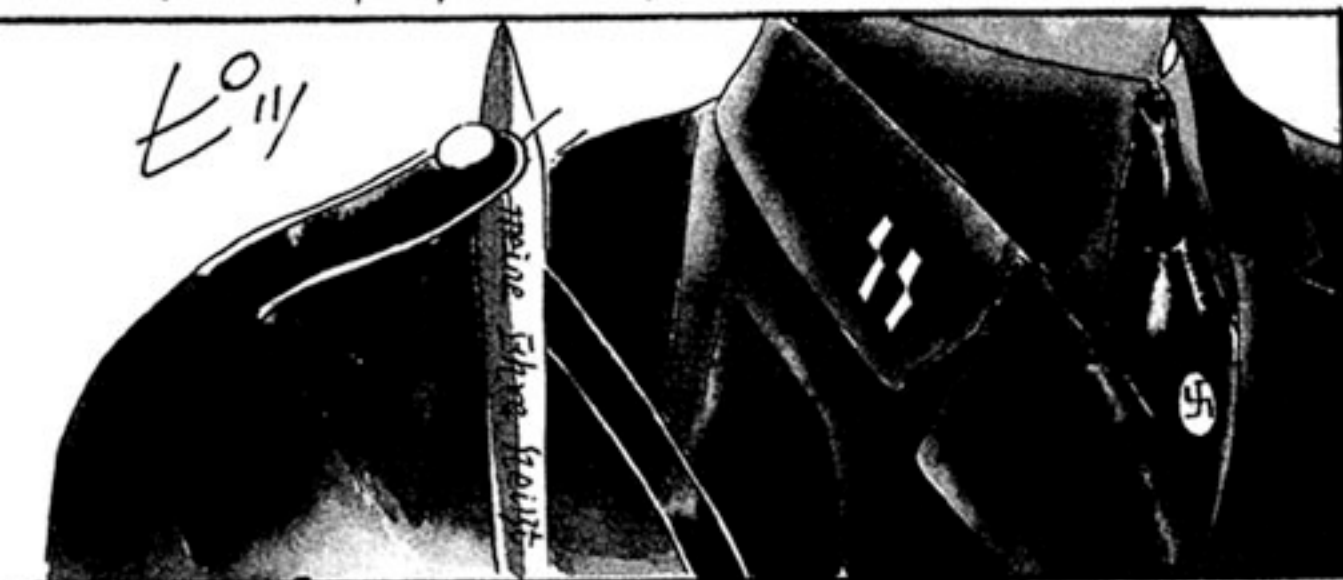
サクラ・サクラ 73

砲声は遠い 113

38度線 153

あとがき 187

長いナイフの夜



忠誠こそ我が名誉



自分で
脱げる

構うな

——
続けろ



1941年

ベルリン





ヴォルフ・
ウエグナー大尉



君の軍籍を
剥奪し

クライス・
ディートリヒ



スパイ容疑
により
処分決定まで
身柄を拘束する

以上

俺の
忠誠は――





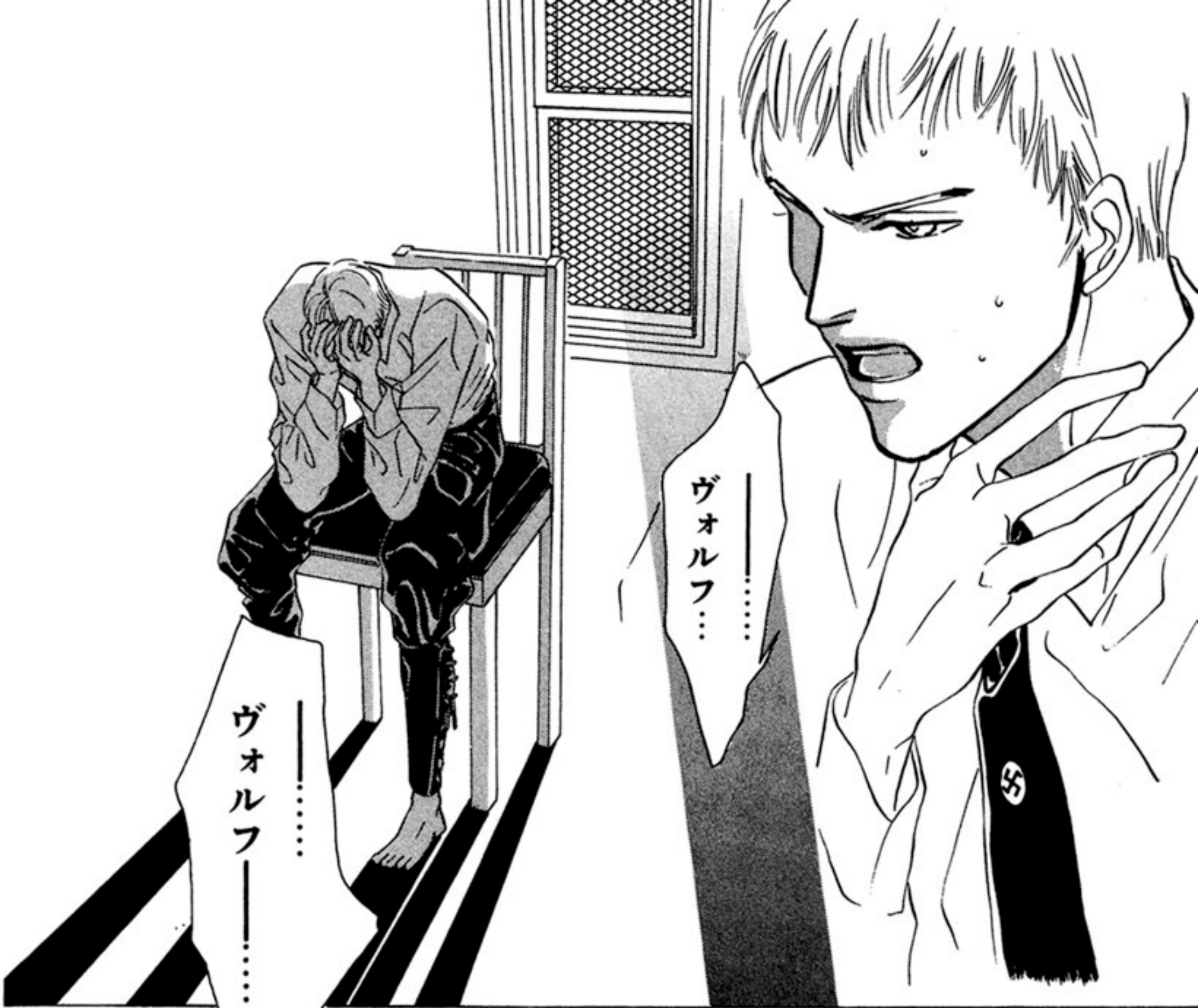
ディートリヒ
それはこれから
試されるだろう

永遠に
あなたの
上にある



タツ





ヴォルフ……

ヴォルフ……！

ークライスは
ユーゲントを
終了した
ばかりの
青二才

だ 20%
そこそこ

スパイと
疑われるほどの
経験も器量も
まだない





しかし既に
ゲシュタポに
逮捕された
シュターツ博士と
接触していた

極秘書類を
持ち出したんだ
弁明は
許されまい

間違いなく
銃殺だ

大尉も心中
おだやかでは
ないだろう…

恩師の息子
だということ
クライスには
目をかけて
いたからな

お父様

お父様
ヴォルフが
来てますわ



1934年

ベルリン郊外

ディートリヒ先生

おお
ヴォルフか

明日から
兵役に
就きますので
ごあいさつに

そうか
配属は
親衛隊か

はい

バイオリンの
腕同様
君は優れて
いるからな

兵役か……

どうかね
街の様子は

ナチ党が
政権を掌握
してからは

何か
キナ臭い
感じがします



世間は
活気づいたが

あの
ナチ党党首
アドルフ・
ヒトラーは
危険思想の
持ち主だ

私は
あの男が

—この
音色は
クライス
ですか？

あいつめ
まだ君の
模倣から
抜けきれて
おらんようだ

このドイツを
破滅へと
導いている
気がして
ならん

何事も
起こらなければ
いいが……

ああーだが
ユーゲントが
終了すれば

あの子も
兵役に
とられる

老いてからの
一人息子だ

クライスを
頼むぞ
ヴォルフ—

コニコニ

先生が
直接
ご指導を？

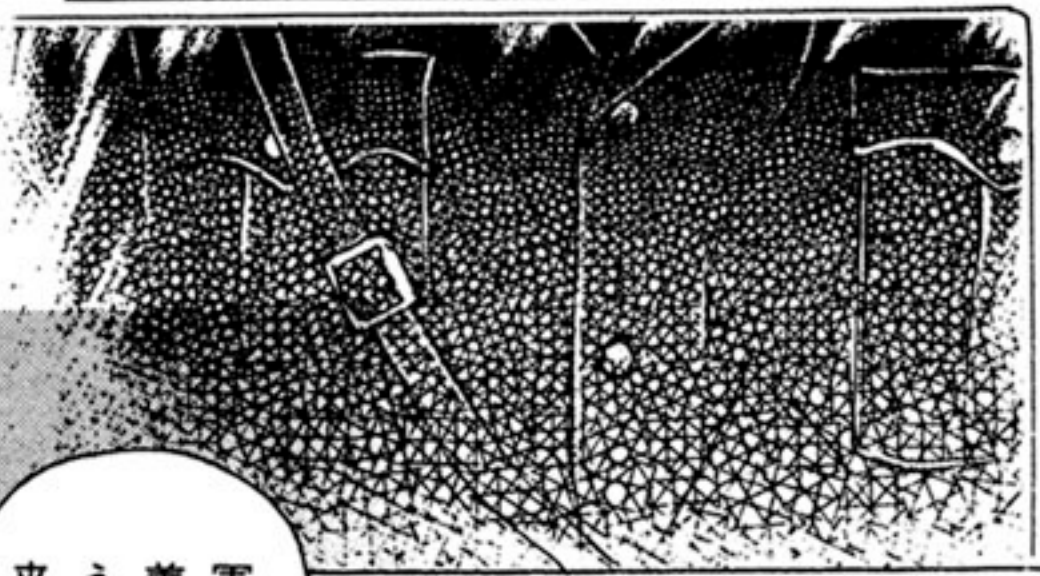




クライス



ヴォルフ?



軍服なんか
着て
うちに
来るな!

ぼくも父さんも
ヒトラーは
嫌いなんだ

嫌か?
この恰好

姉さんや
母さんは
何とも思っ
ないみたい
だけど...





……
クライス?

……
ここへは
もう……



兵役についても
ここへは
通えるんだろ?

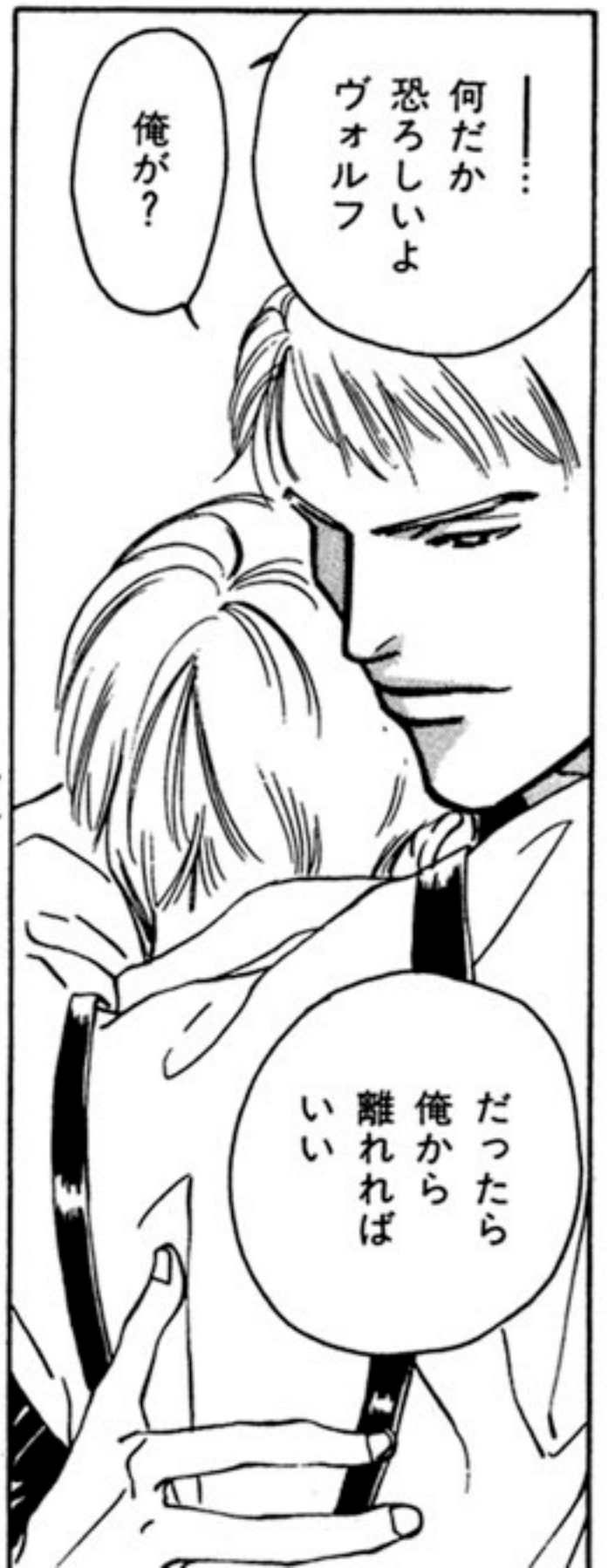


いや……
バイオリンは
もう止めようと
思うんだ
だから



もっと
恐ろしいよ……

……
離れると



俺が?

……
何だか
恐ろしいよ
ヴォルフ

……
だったら
俺から
離れれば
いい